

県民だより

県民の日 特別号

vol.241



県民の日マスコット「ルリちゃん」

編集・発行 栃木県広報課 平成23年6月11日発行 毎月第1日曜日発行(次回は7/3発行)
〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20 TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160 栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.lg.jp/>

県民の日イベントガイド

6月15日(水) 午前10時～午後3時

県議会議事堂1階エントランスホール

- オープニングセレモニー 午前10時～10時30分
- 知事メッセージ
- 記念ミニコンサート
- 出演 とちぎ未来大使 石井真由美(ソプラノ)
とちぎ未来大使 石田忠隆(バリトン)
栃木県警察音楽隊
- ※県や市町の「ゆるキャラ」約20体も応援に駆け付けます
- 第1回あしぎんマロニエ県庁コンサート
午後0時10分～0時50分 栃木県警察音楽隊

本館15階展望ロビー

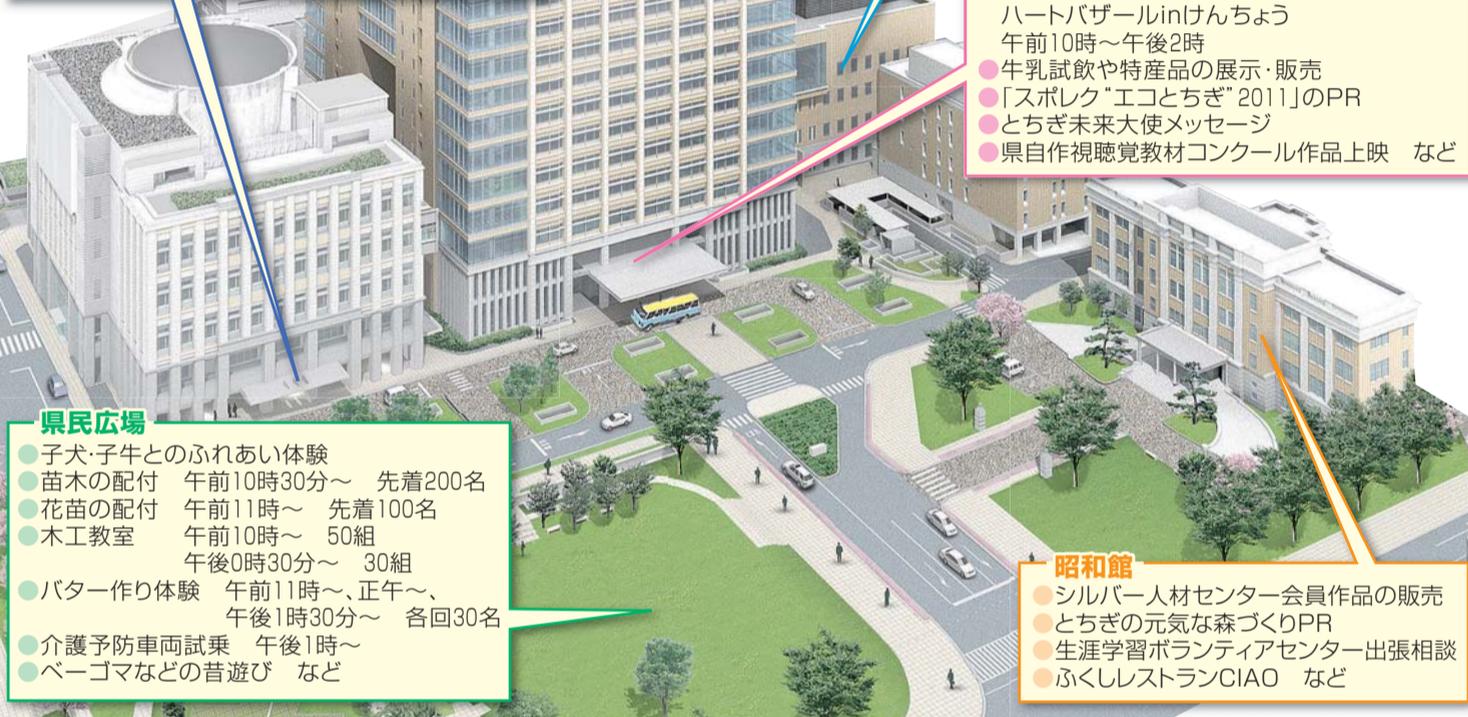
- ユネスコ無形文化遺産決定記念「結城紬」製作体験
午前10時～正午 午後1時～3時
- プロスポーツPR ● 地デジ普及啓発 など

東館4階講堂

- 「とちぎ地域力創造プラットフォーム」キックオフイベント
午後1時～4時30分(定員100名)
- 活動事例発表「益子のまちづくりプラットフォーム」 など

本館1階県民ロビー・県政展示コーナー

- けんちょうde愛ふれあい直売所・とちぎナイスハートバザールinけんちょう
午前10時～午後2時
- 牛乳試飲や特産品の展示・販売
- 「スポレク”エコとちぎ”2011」のPR
- とちぎ未来大使メッセージ
- 県自作視聴覚教材コンクール作品上映 など



県民広場

- 子犬・子牛とのふれあい体験
- 苗木の配付 午前10時30分～ 先着200名
- 花苗の配付 午前11時～ 先着100名
- 木工教室 午前10時～ 50組
午後0時30分～ 30組
- バター作り体験 午前11時～、正午～、
午後1時30分～ 各回30名
- 介護予防車両試乗 午後1時～
- ペーゴマなどの昔遊び など

昭和館

- シルバー人材センター会員作品の販売
- とちぎの元気な森づくりPR
- 生涯学習ボランティアセンター出張相談
- ふくしレストランCIAO など

6月15日(水)は、県庁でさまざまなイベントを開催します。

6月15日は「県民の日」です

隣接する県政展示コーナーでは、「とちぎ未来大使」からのメッセージ展や、社会教育・学校教育用教材として自主制作された、栃木県自作視聴覚教材コンクール入賞作品の上映会も行います。



県庁から地産地消を目指します

県民ロビーでは、新鮮な農産物が好評の「けんちょうde愛ふれあい直売所」、そのde愛ふれあい直売所、そして、障害のある方々が丹精込めて作ったパンやお菓子、小物など、バラエティーに富んだ商品の展示・即売を行う、「とちぎナイスハートバザールinけんちょう」を開催します。

県民ロビー及び県政展示コーナー(本館1階)

午前10時から、1階エントランスホールでオープニングセレモニーが行われます。記念ミニコンサートとして、「県民の歌」などが演奏されるほか、ルリちゃんやとちまるくんなど、県や市町の「ゆるキャラ」約20体が大集合して会場を盛り上げます。また、午後0時10分からは、県警察音楽隊による「あしぎんマロニエ県庁コンサート」がお楽しみいただけます。

県議会議事堂

栃木県庁舎へのご案内

県庁舎へのアクセス

- JR宇都宮駅西口バスターミナル①②⑥⑦⑩⑪⑬番のりば発のバスで、「県庁前」下車(徒歩3分) ③番のりば発のバスで、「栃木県庁舎前」下車(徒歩0分)
- JR宇都宮駅より徒歩25分 ● 東武宇都宮駅より徒歩12分

周辺道路や駐車場が込み合うことが予想されます。ご来場の際は、できるだけ公共交通機関の利用をお願いします。



今なお、伝統的な技法により生産される結城紬

本県を代表する伝統工芸品である「結城紬」が、ユネスコ無形文化遺産に決定したことを記念して、糸つむぎや機織りの実演、体験コーナーを設置します。



景色を楽しみながら、とちぎを学びましょう

展望ロビー(本館15階)

県内の景色が一望できる展望ロビーでは、県政に関するパネル展などを行います。

東館4階講堂

NPO・ボランティア団体、地域団体、企業、大学など、さまざまな人たちが行政が協働して地域課題解決に取り組んでいくための「とちぎ地域力創造プラットフォーム」事業のキックオフイベントを開催します。参加は無料です。(定員100名)

昭和館



県産素材にこだわりました

とちぎの元気な森づくりなどの事業紹介のほか、2階のふくしレストランCIAOでは、県民の日特別メニューとして、とちぎ和牛と県産トマト、タマネギをたっぷり使ったハヤシライスが味わえます。

県民広場

緑の芝生が心地よい県民広場では、子犬や子牛とのふれあい体験や、シルバード大学の協力により、ペーゴマなどの昔遊び体験が楽しめます。

「県民の日」とは より豊かなふるさと「とちぎ」へ

県民の日の由来は？

6月15日は、明治6年に栃木県と宇都宮県が合併し、おおむね現在の栃木県になった日です。

明治6年というと、明治政府が廃藩置縣の後、全国的に県の整理統合を推し進めつつあった時期に当たります。当時、県庁は現在の栃木市にあり、宇都宮市に移されたのは、明治17年のことでした。

その後、県民の日を制定する気運が高まり、昭和60年に、県民一人ひとりが、郷土への理解と関心を深め、県民としての一体感のもと、より豊かなふるさと栃木県を築きあげることが期待する日として、6月15日を「県民の日」としました。

ちなみに制定に当たっては、8月21日(明治9年、ほぼ

栃木県の県域が確定した日)や、11月14日(明治4年、栃木県という県名が初めて使われた日)なども候補になりましたが、歴史的な経緯なども考慮して、6月15日と決定されました。

昭和館で学ぶ 栃木県の成り立ち

栃木県の成り立ちなどについて、もっと学びたい方は県庁内にある昭和館がおすすです。

昭和館は、昭和13年から平成15年までの65年間にわたって、栃木県のシンボルとして親しまれてきた4代目県庁舎の正面部分を移築、改修したものです。

館内では資料展示が行われており、当時の貴重な資料とともに、栃木県や市町村の成立、歴史などを学ぶことができます。

県民の日には、館内や前

昭和館案内



●正庁(4F)

4階の正面中央の位置にあり、庁舎内で最も優美な造りとなっています。また、県庁舎利活用の一環として、結婚式の会場としても利用されています。

●近代栃木のすがた(3F)

栃木県や市町村の成立、歴史を紹介しています。また、近代の栃木県に関するテーマ展示を行っています。

●市町村情報室(3F)

県内各市町の魅力をパネルで紹介しています。観光パンフレットの配布、観光ビデオの放映などを行っています。また、市町村の成立から現在までの合併の歴史も紹介しています。

●ふくしレストラン・休憩室(2F)

落ち着いた空間の中でくつろげる喫茶コーナーです。休憩のみの利用もどうぞ。

●4代目県庁舎と佐藤功一(1F)

4代目県庁舎の設計から竣工までの資料や、設計者である佐藤功一博士の業績を紹介する資料を展示しています。



県民の日を記念して、
6月11日(土)、12日(日)、15日(水)を中心に、
県・市町・民間の施設で無料開放や、
利用料の一部割引があります。
詳しくは県のホームページなどでご確認ください

6月15日は栃木県民の日 |

検索

無料開放を行う施設の一例

- 井頭公園 0285-83-3121
フィールドアスレチック施設の利用料金無料 (ほか)
- 那須野が原公園 0287-36-1220
そり遊び広場の利用料金無料 (ほか)
- わくわくグランディ科学ランド 028-659-5555
観覧料、遊具利用料無料
- とちぎ花センター 0282-55-5775
「鑑賞大温室」観覧料無料
- なかがわ水遊園 0287-98-3055
「おもしろ魚館」観覧料無料
- 県立美術館 028-621-3566
観覧料無料「妻の遺した秘密の絵 関谷富貴の世界」【関谷富貴1950年代頃】
- 県立博物館 028-634-1311
観覧料無料「那珂川の漁撈用具 ～人と魚の知恵くらべ～」



未来へつなぐ 県民の日

庭で県の事業紹介なども行われ、足をお運びください。

未来へつなぐ 県民の日

県民の日が制定されて以降、その趣旨が広く理解され、継続的な活動となるよう、毎年、記念行事が開催されていますが、昭和62年の県民の日には、県庁の敷地内にタイムカプセルが埋められました。

カプセルには、県民の皆様から応募のあったメッセージが、今から楽しみで

は、まだまだ先の話ですが、皆さんが未来にどんな思いを込めたのか、今から楽しみ



夢が詰まったタイムカプセル

プレゼントコーナー!

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せください。ご意見をいただいた方の中から抽選で、ルリちゃんグッズ6点セット(きんちゃく袋3色・ハンドタオル2色・うちわ1本)を5名の方に差し上げます。はがきに、住所・氏名・年齢・ご意見を記入の上、次のあて先までお送りください。
〔締切:7/8(金)〕

〒320-8501 県広報課
「とちぎ県民だより」係



県政広報のご案内

県では、さまざまなメディアを活用して、県政情報の発信に努めています。旬な話題や県の施策など、とちぎの耳寄りな情報はこちらから。

広報誌

- 広報紙「とちぎ県民だより」**(毎月第1日曜日発行)
県の施策やお知らせを分かりやすく編集しています。新聞折り込みで県内の各世帯に配布しています。
- 点字広報誌「とちぎ」**(毎月中旬発行)
視力に障害のある方のために、県の施策や生活情報を掲載した点字の広報誌を配布しています。
- 声の広報「とちぎ」**(毎月中旬発行)
視力に障害のある方のために、点字広報誌「とちぎ」をテープまたはCD(デイジー版)に吹き込んだものを配布しています。
- 広報誌「とちぎ」WEB版(年4回発行)**
県の施策や地域の話者を写真主体に編集したWEB版のグラフ誌です。

インターネット

- ホームページアドレス** <http://www.pref.tochigi.lg.jp/>
県の施策やお知らせ、観光情報など、さまざまな県政情報を発信しています。海外や在留外国人の方々にもご覧いただくため、5カ国語に対応しています。また、携帯電話などからもアクセスできるモバイル版ホームページも設置しています。
- とちぎインターネット放送局**
インターネットを通じて、とちぎのさまざまな情報を映像・音声で発信する放送局です。県政の話題から県内の観光スポットなどのご紹介、記事からのメッセージなどの番組を発信しています。

●メールマガジン

- とちぎフレッシュ情報「つぎつぎ“とちぎ”メール」**
知事のコラムや県からのお知らせ、イベント情報など、とちぎの旬な情報を毎月2回、1日と15日に、ご登録のメールアドレスにお届けします。ご家庭で、会社で、個人で、団体で、ぜひご登録ください。
登録はこちらから
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/merumaga/>

テレビ(とちぎテレビ)

- 週刊とちぎ元気通信**
県の施策や具体的な取り組みについて、分かりやすく紹介します。
毎週日曜日 午前9時～9時30分
(再)火曜日 午後7時～7時30分
- とちぎブランド情報番組 栃木のきらめき**
“観る”“味わう”“極める”“躍る”とちぎの魅力実力を幅広く紹介します。
毎週月曜日 午後7時～7時15分
(再)木曜日 午後8時～8時15分
- 県政ひとくちメモ(イブニング6内)**
県の施策や旬の話題を番組の中で紹介します。
毎週木曜日 午後6時25分頃～
- とちぎかわら版**
県の各種制度、募集案内、イベントなどを紹介します。
毎週月曜日～金曜日(月曜日はイブニング6内の放送のみ)
(本)午前7時20分頃～(ニュースとちぎの朝内コーナー)
(再)午後6時20分頃～(イブニング6内コーナー)

ラジオ

- 栃木放送**
- 県政インフォメーション**
県の各種制度、募集案内、イベントなどを紹介します。
毎週月曜日～金曜日 午前7時10分～7時15分
(再)午後5時30分～5時35分
- 県政ナビ**
県の施策や行事等、各種情報を紹介します。
毎週土曜日・日曜日 午前11時～11時10分
- エフエム栃木**
- マロニエインフォメーション**
県の各種制度、募集案内、イベントなどを紹介します。
毎週月曜日～金曜日 午後5時28分～5時33分

県政新番組紹介



週刊とちぎ元気通信は平成23年5月から始まった新番組です。県の施策や取組を、分かりやすく、そして身近な話題として紹介していきます。
県民の皆さんに親しまれる元気な番組にしますので、ぜひ、ご覧ください。

とちぎテレビで放送中
毎週日曜日 午前9時～9時30分 火曜日 午後7時～7時30分(再放送)
放送予定 6/19(日) 子ども・女性の安全対策
6/26(日) 水害ゼロを目指して
7/ 3(日) 高齢者への訪問看護
7/10(日) がんばろう!とちぎの観光